



マアナゴ伊勢・三河湾 令和3年度資源評価結果

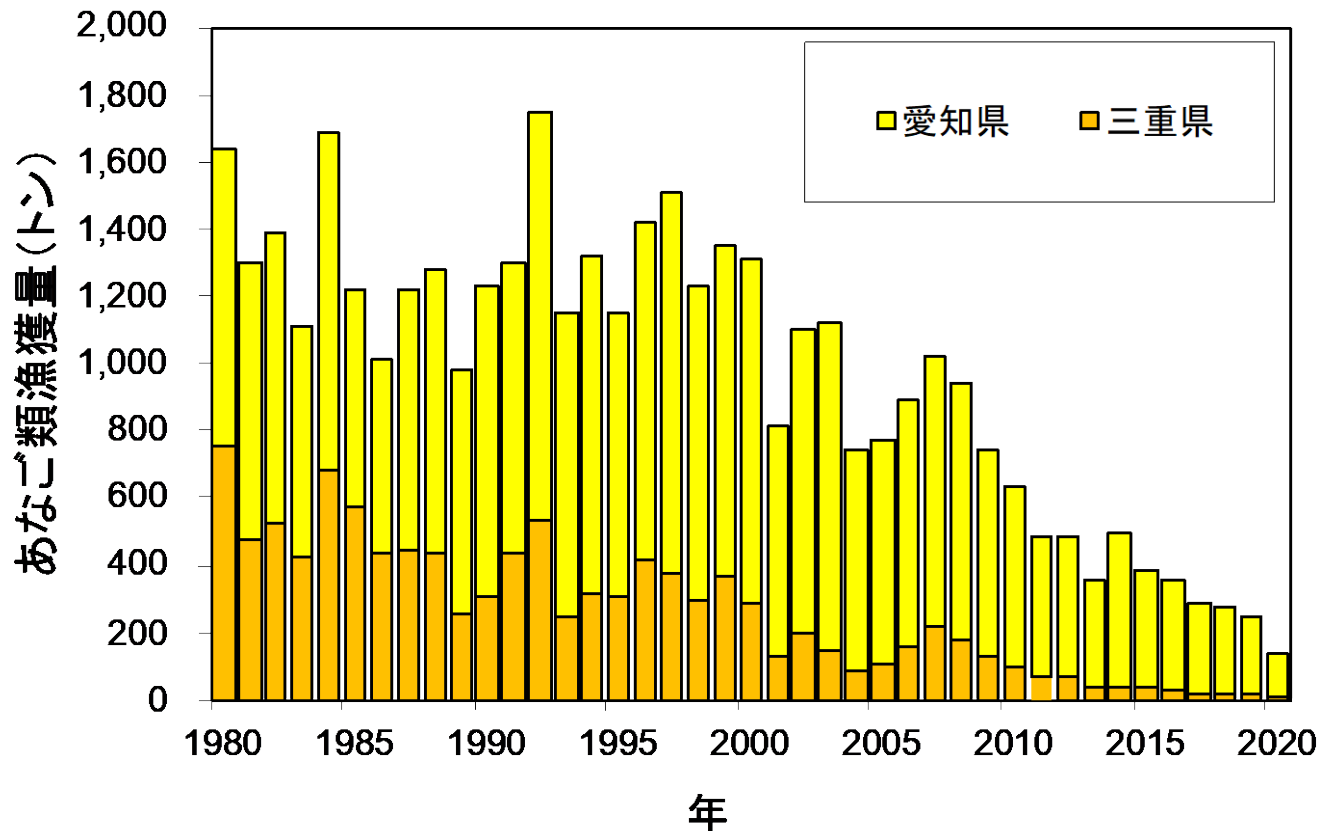
生物学的特性



生物学的特性

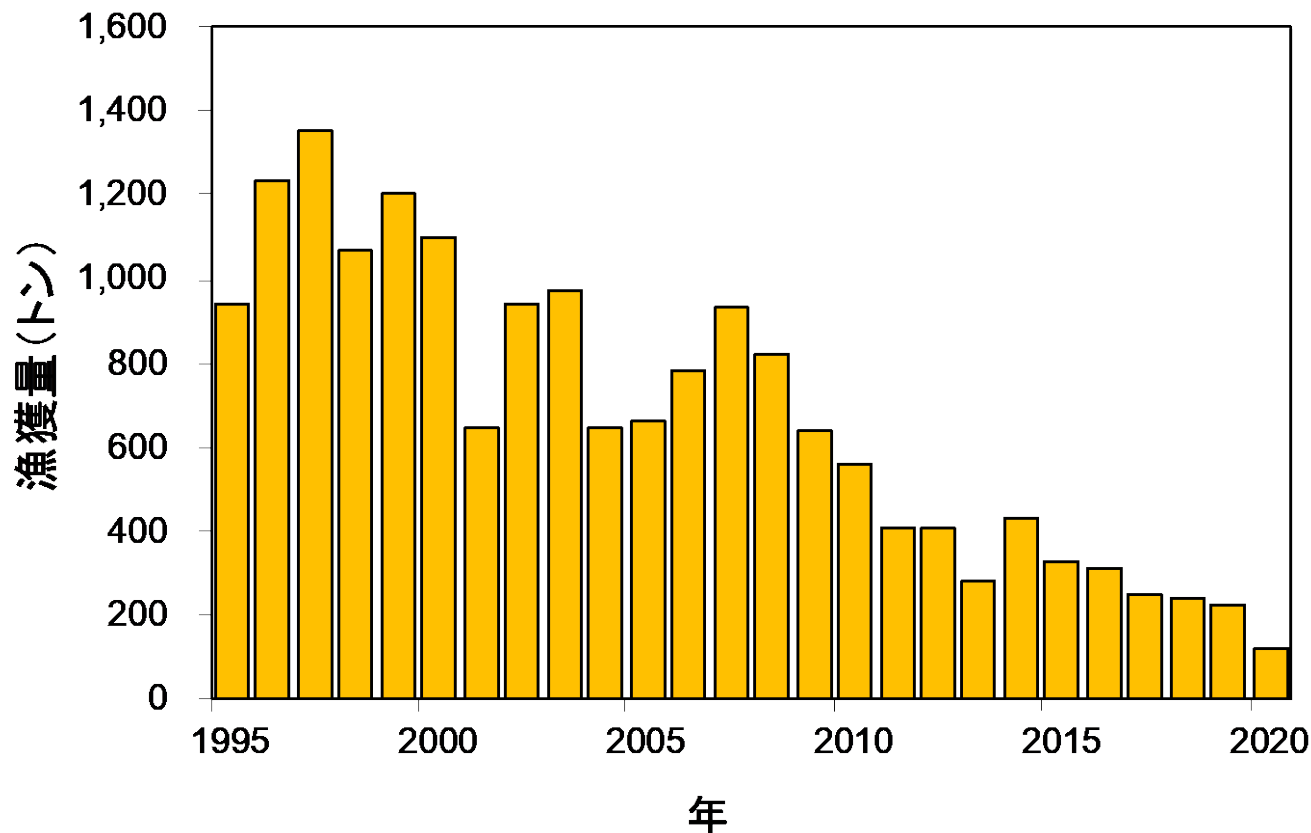
- 寿命: 4歳以上
- 成熟開始年齢: 不明(雌雄とも成熟個体が見つかっていない)
- 産卵期・産卵場:
詳細は不明、産卵場は沖ノ鳥島南方の九州パラオ海嶺付近に唯一確認されている
- 食性:
稚魚は小型の底生生物、成長につれエビ類、魚類、軟体類
- 捕食者:
不明

漁獲の動向①



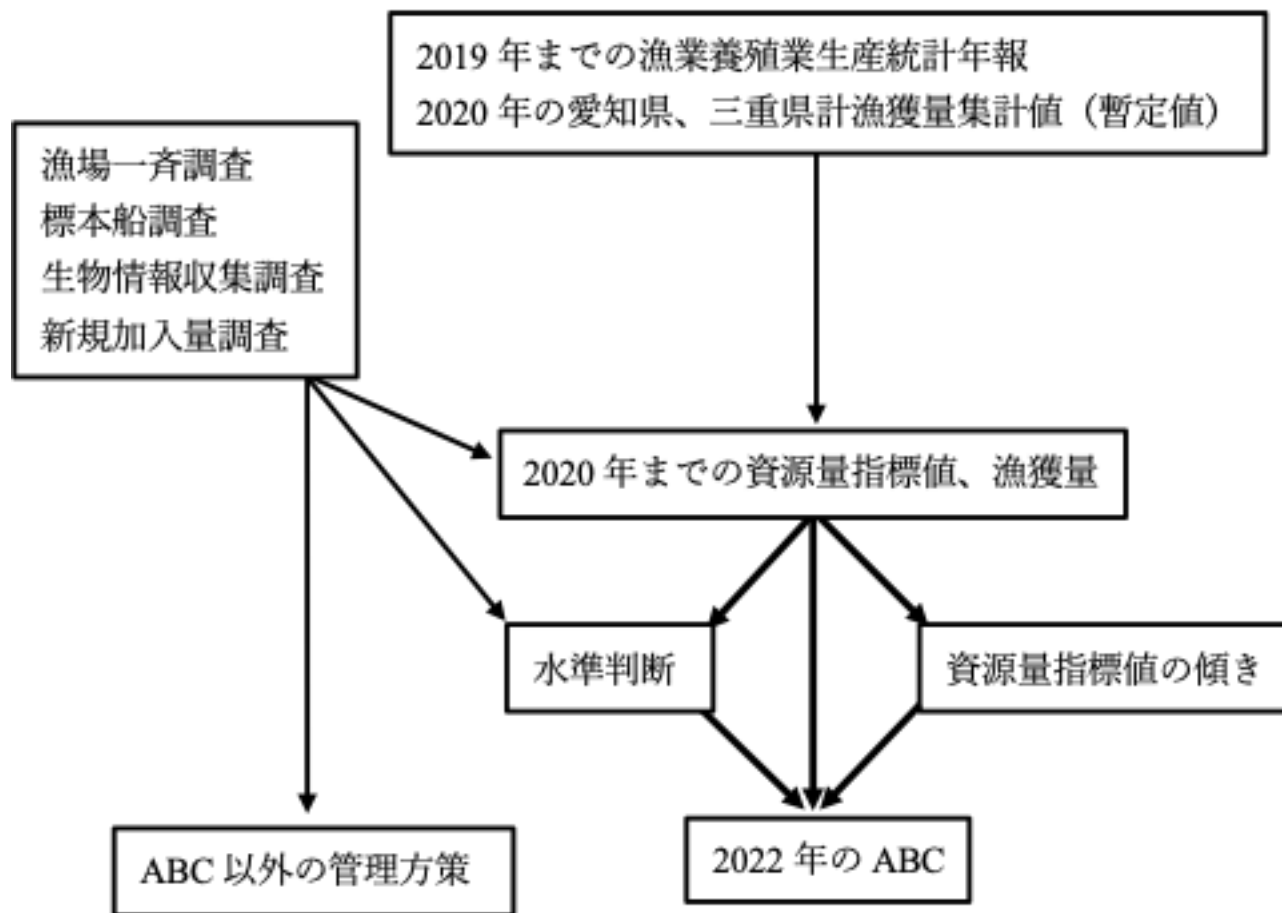
- 伊勢・三河湾では、主に、小型機船底びき網漁業（小底）、かご漁業により漁獲される
- 2020年のあなご類（伊勢・三河湾外も含む）漁獲量
愛知県：128トン 三重県：9トン 計：137トン
- 2019年の漁獲量から112トン減少

漁獲の動向②

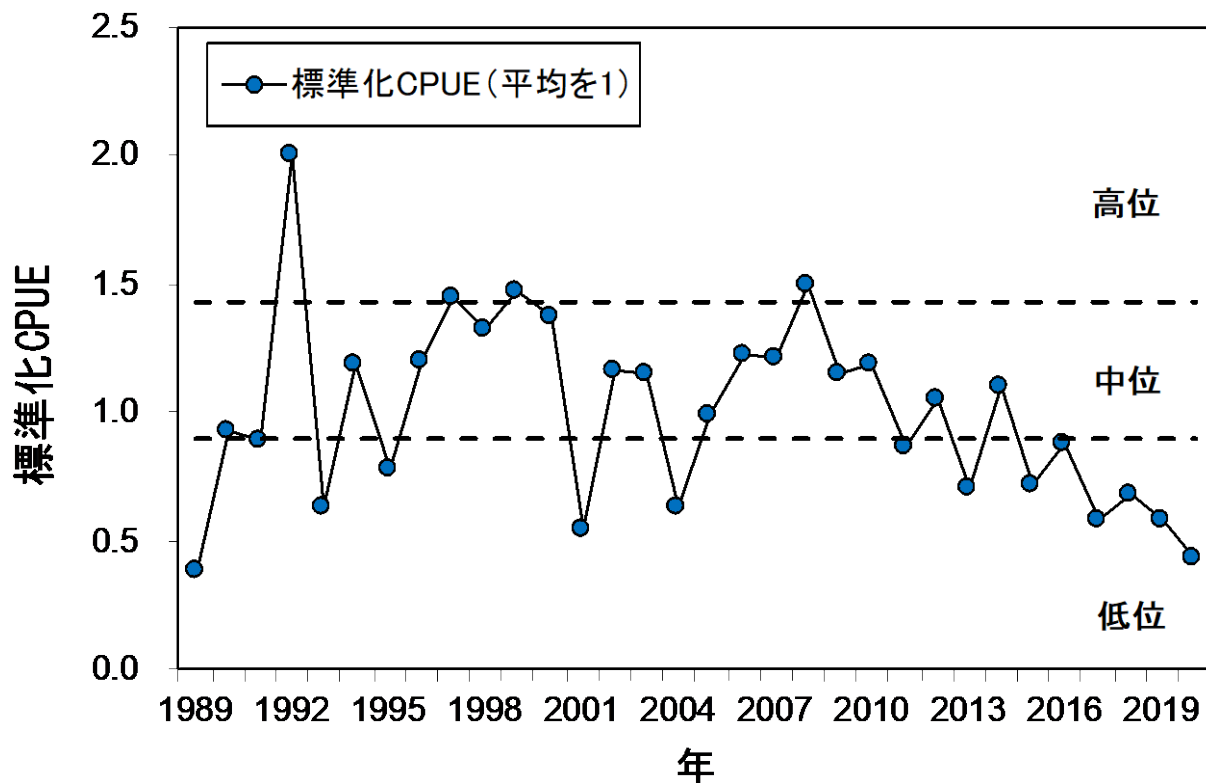


- 2020年のマアナゴ漁獲量（伊勢・三河湾内）
愛知県：113トン 三重県：9トン 計：122トン

資源評価の流れ



資源の動向



※水準区分：低位／中位：最大値と最小値の間を3等分し、上から高位、中位、低位とした

※ CPUE：単位漁獲量あたり漁獲量

- 愛知県・三重県主要港の小底の標準化CPUEから判断
- 資源水準：2020年の標準化CPUEは0.44であり「低位」
- 資源動向：直近5年間の標準化CPUEの推移から「減少」

資源評価のまとめ

- 伊勢・三河湾内のマアナゴ漁獲量は、2020年は122トン
- マアナゴ伊勢・三河湾の資源水準は低位、動向は減少

2022年ABC

管理基準	Target/Limit	2022年ABC (トン)	漁獲割合 (%)	F値
0.7・Cave3-yr・ 0.79	Target	87	—	—
	Limit	109	—	—

- 0.7 : Caveを用いる場合の低位水準の推奨値
- Cave3-yr : 2018～2020年の平均漁獲量
- 0.79 : 資源量指標値の推移から算出